

## 第22回四国学校保健研究大会 教育長あいさつ

令和3年8月6日（金）～27日（金）  
オンデマンド配信

第22回四国学校保健研究大会が開催されるにあたり、公益財団法人日本学校保健会第22回四国学校保健研究大会・第44回四国養護教諭研究大会・第18回四国保健主事研究大会につきまして、本来であれば四国各県から多くの学校保健関係者をお迎えして、ここ「愛顔あふれる愛媛」の地で盛大に開催される予定でありましたが、今般の新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、動画配信による開催となりました。新しい様式ではございますが、多くの方に御視聴いただきますことは、この上ない喜びであります。

平素、皆様方におかれましては、それぞれの地域において、子どもたちが健康に生活を送ることができるよう、学校保健活動の推進に御尽力いただいておりますことに深く敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。

さて、近年はグローバル化や情報化が急速に進展し、家庭の様相や社会が大きく変化し続けています。その中で生きていく子どもたちが抱える健康課題は、年々多様化し解決に困難を伴うことも多く、家庭環境や経済的な問題が複雑に絡み合い、深刻化の度合いを増しています。

このような中、幼児児童生徒の健康を守り育んでいくためには、地域の実情に即しつつ、これまで以上に学校や家庭、地域、行政、そして学校保健の関係者などが、適切な役割分担の下に、相互に連携を深めながら、子どもの心身の健康の保持増進を目指す学校保健を推進する必要があります。

本研究大会におきましては、「生涯にわたり、心身ともに健康でたくましく生きる児童生徒の育成」をテーマとし、記念講演や学校種別における研究発表を動画配信いたします。御参会いただきました皆様と多くの成果を共有し、それを学校保健推進のために活用していただけるよう、また、相互の連携を一層深められ、子どもたちの輝く「愛顔（えがお）」があふれる地域社会の実現に更なるお力添えを賜りますよう、主催者側の一人として、衷心よりお願い申し上げます。

終わりにになりましたが、本研究大会の開催にあたり多大な御支援、御協力を賜りました日本学校保健会をはじめ、多くの関係者の皆様方に深く感謝申し上げますとともに、御参会の皆様方のますますの御活躍をお祈りいたしまして、挨拶といたします。